

引渡しセレモニーの写真

今回、消防車5台、救助工作車1台、救急車1台の合計7台をミャンマー連邦の社会福祉・救済復興省へ寄贈し、現地でセレモニーが行われました。車両は日本の自治体から無償で頂き、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根・人間の安全保障無償資金協力」(政府開発援助の一つ)による支援を受け、日本人々の善意に支えられた国際協力となっています。

平成21年11月20日にミャンマー連邦のヤンゴン港へ到着後、平成22年1月に引渡式が行われました。式典には、日本国大使館の野川保晶大使、鈴鹿光次参事官、吉村藤謙二等書記官、先方からマウン・マウン・スエ社会福祉・救済復興大臣、ミン・トゥン消防局長らが出席し、テレビや新聞各社等のメディアも取材にきました。式典の様子は、国営放送ニュースで放映された他、国営新聞にも取り上げられ、今回の寄贈が、ミャンマー国民に広く知れ渡りました。

1	ミャンマーに無事到着し、引渡しセレモニーに臨む寄贈された7台の消防車両。	
2	車両寄贈に際してスピーチをする在ミャンマー日本国大使の野川大使。	

<p>3</p>	<p>野川大使より車両の寄贈を受けるミン・トゥン消防局長。</p>	
<p>4</p>	<p>野川大使や消防局職員とともに、寄贈車両を一台一台視察するマウン・マウン・スエ社会福祉・救済復興大臣(手前:緑色の制服)。</p>	
<p>5</p>	<p>一行は7台全ての車を一台一台熱心に視察してまわりました。</p>	

<p>6</p>	<p>救助工作車の側面を開け、内部を視察。</p>	
<p>7</p>	<p>水槽付ポンプ車を視察。</p>	
<p>8</p>	<p>水槽付ポンプ車のポンプ操作方法を確認。</p>	

<p>9</p>	<p>ポンプ積載車の有効な活用方法を確認。</p>	
<p>10</p>	<p>実際に救急車の中に入って、救急車の充実した装備品や性能を確認。</p>	